

ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、必ずこのソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

本ソフトウェアをインストール又は使用された場合、このソフトウェア使用許諾契約書にご同意頂いたものとします。このソフトウェア使用許諾書にご同意頂けない場合、本ソフトウェアはご使用になれません。

白光株式会社（以下、甲とします。）が提供する本ソフトウェア（以下、本ソフトとします。）の使用について、お客様（以下、乙とします。）に対して下記条項に基づき使用を許諾するものとします。

1. 著作権等

- ・本ソフトの著作権等はすべて甲に帰属するか、もしくは甲が第三者から再実施権を付与する権利の許諾を受けています。

2. 契約期間

- ・本契約は、乙が本ソフトをインストール又は使用された時から発効するものとします。
- ・本契約は将来アップデートが行われた場合のソフトも含めて本ソフトとし、本契約が継続するものとします。
- ・乙は本ソフトをアンインストールし、破棄することで本契約を解除できます。
- ・甲は乙が本契約のいずれかの条項に違反した場合、乙への通知を行うことなく直ちに本契約を解除することができます。乙は甲から契約解除の通知を受けた場合、直ちに本ソフト及び複製物を破棄するものとします。

3. 使用許諾条件

- ・乙は本契約に基づき、本契約の条項に従って本ソフトを使用する非独占的で非譲渡的で再許諾不可能な権利を取得します。
- ・乙は本ソフトの複製、再頒布はできないものとします。但し、事前に甲の文書による許諾がある場合を除きます。
- ・乙は、本ソフトを第三者へ販売、貸与もしくは譲渡することはできません。ただし、譲受人または貸与を受けた者に本契約における義務の全てを引き継がせる場合を除きます。
- ・乙は本ソフトの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、解析を行うことはできません。

4. 免責事項

- ・甲は乙に予告なく、本ソフトに関する仕様を変更することができるものとします。

- ・ 甲は、乙に予告なく、本契約の内容を変更できるものとし、変更が行われたときは、本契約は無効となり、変更された最新の契約が適用されるものとします。
- ・ 乙が本ソフトの使用（これに伴う機械の動作を含む。）あるいは使用できなかったことに関連して生じた直接的または間接的な一切の損害、逸失利益について甲は責任を負いません。
- ・ いかなる場合においても、本ソフトに関連して生じた損害に対する甲の責任の上限は、乙が本ソフトの対価として支払った金額とします。

5 その他

- ・ 本契約は日本国の法律に準拠します。本契約に起因する紛争が生じた場合は、大阪地方裁判所に第一審の専属的合意管轄があるものとします。